

TDB景気動向調査(北関東ブロック・長野県)

—2018年1月調査—

2018年2月5日

景気DI=54.6		前月比+0.2		5カ月連続改善、製造は初めて60を突破	
景気DI	景気DIは、前月比0.2ポイント増の54.6となり、5カ月連続で改善した。改善幅は前月0.3ポイント、当月0.2ポイントと小さいが、改善基調を持続し、7カ月連続で良悪判断の分かれ目となる50を超えた。都道府県別の順位は、4カ月連続で3位。				
規模別DI	「大企業」は前月比2.2ポイント減の55.9、「中小企業」は同0.6ポイント増の54.3、「中小企業」のうち「小規模企業」は同3.3ポイント減の53.0。「大企業」は2カ月ぶりに悪化、「中小企業」は2カ月ぶりに改善した結果、両者の格差は前月の4.4ポイントから1.6ポイントに縮小した。				
業界別DI	『その他』を除く9業界中、改善が2業界、悪化が4業界、横ばいが3業界。基幹産業の『製造』は3カ月ぶりに改善し60.1と初めて60を突破した。2カ月連続改善した業界はなく、2カ月連続悪化した業界は『建設』1業界のみと、多くの業界が一進一退で推移している。				
先行き見通しDI	「3カ月後」56.1、「6カ月後」55.1、「1年後」50.5となり、いずれも50を超えた。人手不足、原油・材料高、海外情勢といった懸念材料を抱え、各業界では踊り場の様な様相も生じているが、先行きについても比較的堅調な見方が続いている。				
概況	2カ月連続で悪化していた『製造』が当月再び改善に転じ、2002年5月の調査開始以来初めて60を超えた。機械系メーカーなどからは「半導体や自動車好調」「豊富な受注残を抱えている」「設備投資意欲が強い」といった声が寄せられている。非製造業の中にも「ようやくアベノミクスの恩恵が浸透してきた」とする企業がある一方、人手不足や仕入価格・燃料価格の高騰で厳しさが拡大してきたとの指摘も増加。また、今年に入り為替の動向に変化の兆しが生じているが、県内には輸出関連企業が多いだけに関心が高まっている。				

【県別景気DI】

	順位	(前年同月順位)	回答数 (%)	1 '17												1 '18	前月比	3カ月後		
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			3月後	6月後	1年後
茨城	18	(14)	147 39.9	46.0	43.9	43.6	44.8	45.2	45.1	46.6	47.0	48.0	48.3	49.4	53.5	51.6	▲1.9	51.8	49.7	48.4
栃木	33	(41)	106 40.2	42.1	42.0	43.4	45.6	44.1	42.3	43.7	43.6	43.4	45.0	46.6	48.8	48.0	▲0.8	48.6	48.7	48.6
群馬	7	(13)	154 45.4	46.1	46.6	48.5	48.5	48.4	49.9	49.9	49.2	50.7	52.3	52.5	53.7	53.7	0.0	54.9	54.0	49.9
山梨	24	(44)	95 48.5	41.2	40.2	42.2	42.9	42.4	44.2	45.6	42.7	46.3	47.6	50.2	51.7	50.5	▲1.2	51.6	49.8	49.3
長野	3	(11)	237 47.7	46.3	45.4	46.5	48.3	48.7	49.7	51.6	51.4	52.5	53.5	54.1	54.4	54.6	0.2	56.1	55.1	50.5
北関東	2	(5)	739 44.4	44.9	44.2	45.4	46.6	46.4	47.0	48.3	47.8	49.1	50.2	51.2	52.9	52.3	▲0.6	53.3	52.2	49.5
全国			10,161 44.0	45.2	45.4	46.2	46.5	46.5	46.8	47.6	47.7	48.4	49.1	50.0	50.9	51.1	0.2	52.1	51.4	50.0

※回答数は最新の調査時の有効回答数で、(%)欄は有効回答率

※過去13カ月の景気DI値欄の網掛けは前月比悪化、下線・斜体は同横ばい

※県別の順位は全国47都道府県中、『北関東』の順位は全国10地域中の景気DI 網掛けは前年同月比低下

【業界別景気DI(長野県)】

	回答数	1 '17												1 '18	前月比	3カ月後		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			3月後	6月後	1年後
農・林・水産	2	41.7	50.0	41.7	50.0	33.3	50.0	44.4	50.0	55.6	44.4	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0
金融	2	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0
建設	24	45.6	40.1	43.5	48.0	44.4	45.5	50.0	45.3	49.4	49.3	52.6	51.4	48.6	▲2.8	50.7	48.6	45.8
不動産	1	33.3	50.0	44.4	50.0	41.7	50.0	50.0	50.0	33.3	50.0	33.3	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0
製造	109	48.7	50.0	50.5	52.5	54.0	54.5	55.7	57.4	57.4	59.6	59.0	58.5	60.1	1.6	61.2	59.8	53.1
卸売	60	43.9	39.4	40.9	42.6	44.6	45.7	46.9	45.0	46.6	48.2	49.7	52.4	51.9	▲0.5	53.9	53.3	50.3
小売	8	47.2	41.7	44.4	43.8	46.7	42.6	58.3	52.8	45.2	47.6	42.9	45.2	43.8	▲1.4	45.8	45.8	50.0
運輸・倉庫	10	44.4	44.4	45.2	40.5	41.7	40.5	41.7	47.9	50.0	50.0	40.0	45.0	5.0	48.3	50.0	46.7	
サービス	20	42.5	45.5	47.8	49.2	46.0	48.2	50.0	48.4	52.6	50.9	52.3	53.7	50.0	▲3.7	52.5	52.5	46.7
その他	1	66.7	66.7	33.3	25.0	33.3	66.7	66.7	66.7	66.7	33.3	66.7	66.7	50.0	▲16.7	33.3	16.7	16.7

※空欄は回答社数が0のためDIを算出していない

【規模別景気DI(長野県)】

	回答数 (%)	1 '17												1 '18	前月比	3カ月後		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			3月後	6月後	1年後
大企業	37 15.6	50.5	47.9	50.0	51.4	52.5	53.0	55.7	50.9	53.5	53.2	52.6	58.1	55.9	▲2.2	57.2	54.5	48.2
中小企業	200 84.4	45.5	44.8	45.9	47.7	48.1	49.1	50.8	51.4	52.3	53.5	54.4	53.7	54.3	0.6	55.9	55.3	50.9
(うち小規模)	50 21.1	46.9	45.5	44.0	48.0	46.2	46.1	48.7	52.5	53.1	55.1	57.7	56.3	53.0	▲3.3	55.0	55.0	49.7
格差(大企業-中小企業)		5.0	3.1	4.1	3.7	4.4	3.9	4.9	▲0.5	1.2	▲0.3	▲1.8	4.4	1.6	▲2.8	1.3	▲0.8	▲2.7

※(%)は構成比

※「格差(大企業-中小企業)」の前月比欄は、格差の前月比増減

【調査概要(長野県)】

期間	2018年1月18日～1月31日	
方法	インターネット調査	
対象数	回答数	回答率
497社	237社	47.7%

【お問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク	
松本支店	TEL 0263-33-2180(代)
長野支店	TEL 026-232-1288(代)
飯田支店	TEL 0265-22-2789(代)

